

土曜教室ボランティア研修会

6月23日(土)、ボランティア教師の研修会を柴崎学習館2階調理室で開催しました。参加者は12名で研修の内容と講師は次の通りです。

- ①インターネット等のメディアを使った日本語学習について
- ②初級日本語学習について
- ③「JF日本語スタンダード」及び教科書「まるごと」について

橋本講師が勤務する日本語学校で利用するインターネット上の教材について紹介があり、次に杉本講師



が今まで担当した受講生を例に入門・初級学習者への教え方及び体験談についてユーモアを交えて話をされました。最後は的場講師から言語能力を計る尺度と学習の場で共有される枠組みや日本での日本語教育スタンダードの取り組みについての説明がありました。約2時間の短い時間でしたが、和気あいあいとした雰囲気の中で熱心な討議と交流が行われました。

10月20日 PM15:00~17:00、柴崎学習館第一教室でボランティア研修会を開催し、外部の講師ではなく土曜教室内のボランティアが講師を務めました。

1. 講師：味香建夫氏の発表



- ①今まで教室で教えて感じたこと
1人の教師に対し受講生の人数はどのくらいが最適であるかを初級者、中級者、上級者別に説明。授業のマナーリ化を防ぐ方法等について。
- ②JICAでの海外駐在体験談
農業指導員として派遣されたアフガニスタン、エチオピア、カンボジア、パプアニューギニアなどでの生活環境や授業の様子について。

2. 講師：橋本副会長



- ①新しい語彙の導入方法、受講生が理解できたか否かの確認の仕方、類義語も一緒に教える等の説明。
- ②語彙を教えるための8つのツールの紹介と、それらのメリット、デメリット。
今回の参加者は10名で若干少なかったにも関わらず、活発な意見交換ができて有意義な研修会であった。